高山小学校PTA会則

(名称)

第1条 本会は、大田市立高山小学校PTAと称する。

(事務局)

第2条 本会の事務局は、大田市立高山小学校におく。

(目的)

第3条 本会は、保護者及び教職員の相互理解と協力によって、研修に努めるとともに、家庭・学校及び地域社会における児童の健全な成長と、大田市立高山小学校の教育の振興に協力することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は次の事業を行う。

- (1) 会員の研修活動事業
- (2) 家庭教育の向上をめざす事業
- (3) 学校教育の理解を促進し、その向上に寄与する事業
- (4) 社会教育への協力活動事業
- (5) その他必要と認める事業

(組織及び会員)

第5条 本会は、大田市立高山小学校児童の保護者、教職員をもって組織し、構成員は会員となる。

(役員・委員)

第6条 本会に、次の役員をおく。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 3名 (各専門部の副会長を兼ねる)
- (3) 事務局長 1名
- (4) 理事(専門部2) 2名
- (5) 監事 2名
- (6) 顧問 若干名

2 本会に、次の役員をおく。

- (1) 地区委員 水上地区より5名、祖式地区より2名、大代地区より2名
- (2) 学年委員 1～6年 各1名

(役員・委員の任務)

第7条 役員は次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し会務を総括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その任務を代行する。副会長のうち1名は、市P連の母親委員を兼ねる。
- (3) 事務局長は、本会の事務を行う。
- (4) 理事は、第15条に定める事業推進の基本方針を審議する。
- (5) 監事は、本会の事業及び会計を監査し、その監査結果を総会に報告する。
- (6) 顧問は、会長及び役員会の諮問に対し、事業推進に必要な助言及び協力をする。

2 委員の任務は次のとおりとする。

- (1) 地区委員は、学校と連携をはかり、各地区において事業の推進、児童の校外生活指導、その他必要な任務にあたる。
- (2) 学年委員は、各学年担任と連携をはかり、事業の推進、児童の学級生活指導に協力するとともに必要な任務にあたる。

(役員・委員の選任)

第8条 会長・副会長・理事及び監事は、役員選考委員会の推薦により、総会において承認を得

る。

- 2 事務局長は会長が委嘱する。事務局長は事務局員を選任することができる。
- 3 顧問は、1名は校長とする。他に、学識経験者などから役員会の推薦によって会長が委嘱する。
- 4 委員の選任については、**会員**の互選によって次のとおり決定する。
 - (1) 地区委員は、各地区の互選による。
 - (2) 学年委員は、各学年の互選による。

(役員・委員の任期)

第9条 役員・委員の任期は、1年とし、再任は妨げない。ただし、役員補欠充当者の**任期**は前任者の残任期間とする。

(会議)

第10条 会議は、総会、役員会とする。

- 2 会議の招集は、会長が行う。

(総会)

第11条 総会は、毎年1回開催する。ただし、会長が必要と認めた場合は臨時総会を開催する。

第12条 総会は、本会最高の議決機関であって会員の半数以上の出席により成立する。議事は出席会員の過半数によりこれを決するものとする。

(総会への付議事項)

第13条 総会に付議すべき事項は、次のとおりとする。

- (1) 活動計画及び予算並びに運営に関する重要事項の議決に関すること。
- (2) 活動報告及び決算報告の承認に関すること。
- (3) 会長、副会長、理事及び監査の承認に関すること。
- (4) 会則の改正に関すること。
- (5) その他、本会の運営に必要と認められる事項。

(役員会)

第14条 役員会は、役員をもって構成し必要と認められるとき開催し、会長が議長となる。

- 2 役員会の議事は、役員の過半数が出席し、その出席者の過半数をもってこれを決するものとする。

第15条 役員会は、総会に準じる議決機関として機能し、第13条第1号、第2号、第4号及び第5号を付議すべきものとする。

- 2 役員会の議決事項は、次期総会において承認を得るものとする。

(役員選考委員会)

第16条 役員選考委員会は、会長、副会長、専門部部長及び地区委員代表3名をもって構成し、必要と認められるとき会長が招集し議長となる。

- 2 役員選考委員会の議事は、選考委員の過半数が出席し、その過半数をもって決する。可否同数のときは議長が決する。

第17条 役員選考委員会は、本会役員の選任にあたり、会長、副会長、理事及び監事を推薦し、総会に諮る。

(地区委員会)

第18条 地区委員会は、地区委員をもって構成し学期ごとに1回、その他必要と認められるとき開催する。司会進行は地区委員の互選により決める。

第19条 地区委員会は、地区内の会員と学校の連携を深め、本会事業の推進、児童の校外生活指導等のために協力する。

第20条 地区委員会は、初回会合時に役員選考委員3名（会長、副会長、専門部部長を除く）を選出する。

第21条 地区委員会は、事務局長が招集する。

（専門部）

第22条 第4条事業活動推進のために、次の専門部をおき、理事が運営する。

（1）文化部～文化的活動を通じて、会員の研修・親睦を図ることをめざすため、以下のような事業を行う。

- ・会員の研修に関する活動
- ・家庭教育の向上をめざす活動
- ・家庭教育の理解を促進し、その向上に寄与する事業
- ・社会教育への協力活動事業
- ・PTA広報誌の発行
- ・その他

（2）保体生活部～体育的な活動を通じて、会員相互の交流を図ることをめざす。また、児童の諸活動に関する安全面の指導補助をめざし、以下のような事業を行う。

- ・学校の施設・設備等の環境整備の援助に関する事業
- ・夏季休業中のプール開放に伴う監視当番の割り振りや救急蘇生法講習会の計画運営
- ・スポーツ活動を通じての交流
- ・児童の生活・安全に関する指導
- ・その他

（会計）

第23条 本会の経費は、会費、寄付金、その他の収入を以てこれに充てる。

2 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

（会則の改廃）

第24条 本会の会則は、総会の決議によらなければ、これを改廃することができない。

付則 本会則は、平成24年4月22日から施行する。